

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第5部門第1区分
【発行日】平成17年9月29日(2005.9.29)

【公開番号】特開2004-124896(P2004-124896A)

【公開日】平成16年4月22日(2004.4.22)

【年通号数】公開・登録公報2004-016

【出願番号】特願2002-293289(P2002-293289)

【国際特許分類第7版】

F 0 2 G 1/043

F 2 5 B 9/14

【F I】

F 0 2 G 1/043 B

F 2 5 B 9/14 5 1 0 B

F 2 5 B 9/14 5 2 0 F

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月11日(2005.5.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

両端面を作動ガスに接触させるピストンにおいて、

両端に配置されるディスク状の端面部と、これらの端面部を連結する連結部とにより構成され、前記連結部は前記端面部よりも断面積が小さく且つその外面が端面部より外にはみ出るものでないことを特徴とするピストン。

【請求項2】

前記端面部同士の間の空間を熱伝導率の低い部材で埋めたことを特徴とする請求項1に記載のピストン。

【請求項3】

ピストン軸を前記連結部に一体成形したことを特徴とする請求項1又は請求項2に記載のピストン。

【請求項4】

請求項1～請求項3のいずれかに記載のピストンを用いて成る熱機関。